

**■ 会社概要** (2025年8月20日時点)

商 号:株式会社あさひ (英文)ASAHI CO.,LTD.

創 業:1949年4月 設 立:1975年5月

本社所在地:大阪市都島区高倉町三丁目11番4号

連絡先:06-6923-2611(代)

資本金:20億6,135万円

**■ 株主メモ** (2025年8月20日時点)

定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3か月以内
定時株主総会の基準日	毎年2月20日
期末配当金の基準日	毎年2月20日
中間配当金の基準日	毎年8月20日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話 0120-094-777 (通話料無料)
公告方法	電子公告による。当社ホームページに記載。 <a href="https://www.cb-asahi.co.jp/">https://www.cb-asahi.co.jp/</a> やむを得ない事情により電子公告によることができない場合は、 日本経済新聞に掲載します。

※株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の  
電話 (通話料無料) 及びインターネットで24時間承っています。  
0120-244-479 (本店証券代行部)  
0120-684-479 (大阪証券代行部)  
H P アドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

株主のみなさまへ

**第51期中間期 事業のご報告**

2025年2月21日～2025年8月20日



まちの自転車屋さんから全国550店舗へ。  
支えてくださる皆さまとともに  
これからも走り続けます。

**株式会社 あさひ**

## ご挨拶

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年度のわが国経済は、所得環境が改善傾向にある一方、物価高により家計負担は増加し、国際経済の不透明感の中で消費者は節約志向を強めました。

自転車市場では新車の買い替えは減少したものの、修理・メンテナンスを通じて一台の自転車を長く利用する傾向が強まりました。

このような経営環境の中、当社はお客様お一人おひとりのより充実した自転車ライフをサポートし、誰もが安全・安心に自転車を利用できる環境づくりに取り組んでおります。

2025年9月には、当社の店舗数は合計550店舗となりました。これまで賜りました皆様方のご支援に対し、改めて厚く御礼申し上げます。

当期に最終年度を迎える中期経営計画「あさひVISION2025」では、少子高齢化や人口減少への対応を踏まえ、以下の4つの重点戦略を掲げております。

- ・お客様との関係性強化（CRM強化）<sup>（注）</sup>
- ・既存店の活性化
- ・新しい店舗スタイルの開発
- ・事業領域の拡大

これにより、収益性の向上と自転車業界全体の活性化を目指します。

（注）CRM（Customer Relationship Management）。当社では、「サイクルベースあさひ公式アプリ」を通じて、お客様の自転車ライフをより便利で快適にする情報提供などを行い、お客様との関係性強化を進める取り組みを指します。



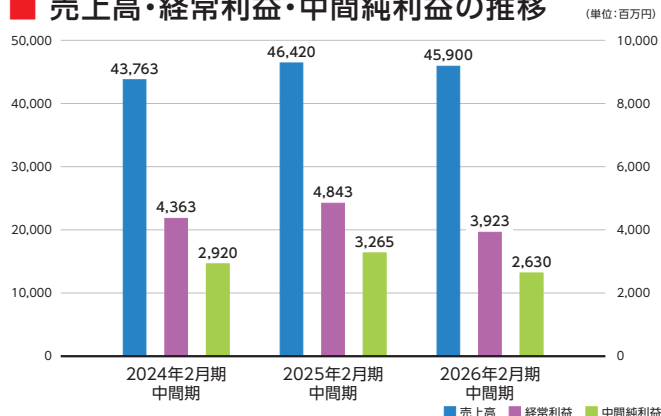
当社は、自転車の新しい価値創造企業として、「持続可能な社会の実現」と「持続的な成長」の両立を目指してまいります。今後も自転車の魅力を広げるリーディングカンパニーとして、皆様のご期待にお応えできるよう、たゆまぬ努力を続けてまいります。

引き続き、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

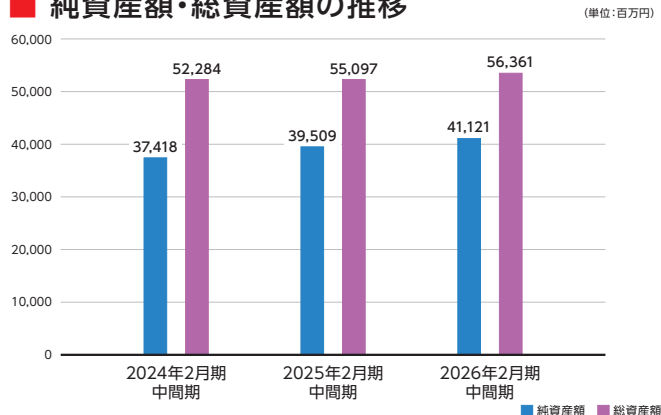
代表取締役社長

下田 佳史

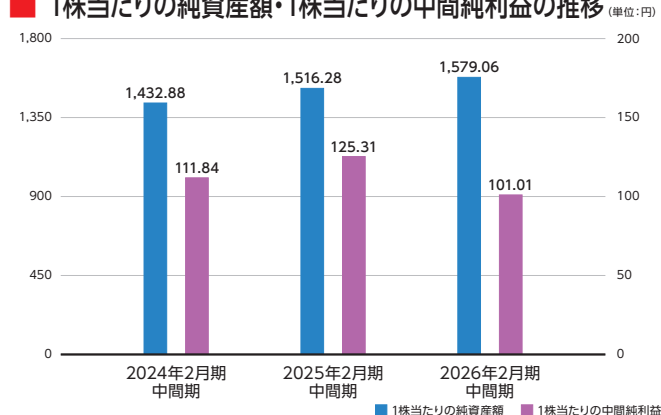
## ■ 売上高・経常利益・中間純利益の推移



## ■ 純資産額・総資産額の推移



## ■ 1株当たりの純資産額・1株当たりの中間純利益の推移



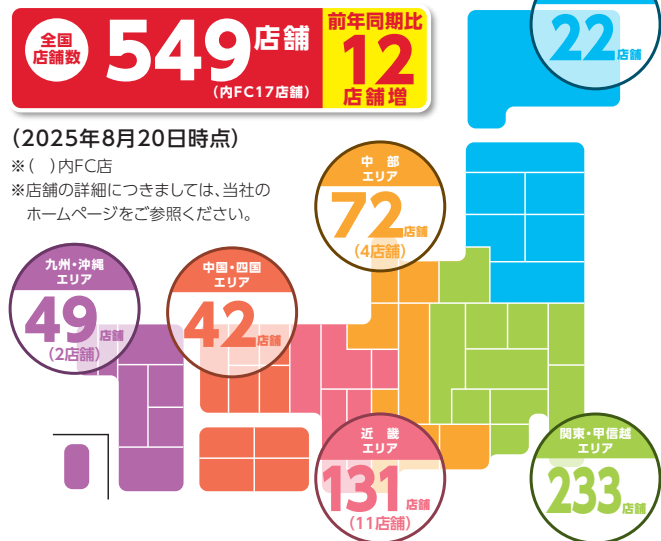
OMO<sup>(注)</sup>強化の一環として、「ネット注文、お店で受取り」サービスの基盤強化を中心に、人気食材の確保、競争力のある販売価格の設定、効果的なキャンペーン施策などを実施しました。

また、修理・メンテナンスについては、最適なサービスを提供できる人員体制を整備したことで需要増加に対応することができました。当社の強みである全国展開の店舗網やECでの販売体制、リユース車の買取・再販売体制、物流機能の強化と最適化、並びに修理技能を有する専門人材の育成など、従来から取り組んできた収益基盤を更に強化しました。

一方で、今般の物価高を背景とした消費者の節約志向により新車販売の需要が低下し、売上高、客数は前年を下回りました。これらの結果、中間期時点での売上高は前年同期比1.1%減、営業利益は前年同期比21.1%減となりました。

(注) Online Merges with Offlineの略。ECと店舗が融合して、情報入手から購入、利用までをお客様の体験価値としてご提供する仕組み。

## ■ 地域別店舗数



2025年9月11日、和光店(埼玉県)の開店により、おかげさまで合計550店舗となりました。

## 東京オフィス開設

2025年7月より「東京オフィス」を開設しました。今後は同オフィスを拠点に、首都圏の店舗網拡大に伴うサポート体制を強化し、機動的かつきめ細やかな店舗支援を通じて、お客様へのサービス水準を一層高めていきます。

また、広報・IR活動の強化や積極的な情報発信に取り組むとともに、首都圏の企業・団体・官公庁との関係構築を進め、連携の強化を図ります。



多様な業界・分野が集積する東京において、新たな事業や協業の機会を探索し、次なる成長に向けた基盤づくりを進めてまいります。また、当社の新たな挑戦と将来の成長を支える人材の確保に向け、採用活動にも一層注力していきます。

### 東京オフィス開設の目的

- 店舗支援の強化により、お客様へのサービス提案力を一層向上させ、既存事業を深耕
- 首都圏の店舗網拡大に対応したサポート体制の強化
- IT・デジタル、マーケティング、広報・IR分野の活動強化
- 優秀な人材の確保と人的資本を軸とした人材マネジメントの強化

## 都島大東町オフィス竣工 (愛称:ASAHI CREATION BASE)

2025年10月、創業の地・大阪市都島区大東町に「都島大東町オフィス」を竣工しました。本オフィスを ASAHI CREATION BASE ― 創業の地から、新たな創造を ― と名付け、当社の原点である“ものづくり精神”を未来へつなぐ拠点として位置づけています。



環境面では、太陽光パネルやBEMS<sup>(注1)</sup>の導入に加え、ZEB (Nearly ZEB)<sup>(注2)</sup>認証を取得し、環境に優しい建築物として持続可能な社会の実現にも寄与しています。

### 都島大東町オフィスの特徴

- 創業の地における新たな拠点整備
- 「ASAHI CREATION BASE」として未来へつなぐ創造拠点
- 環境配慮型オフィス(太陽光発電・BEMS導入・ZEB認証取得)

(注1)BEMS:ビル内のエネルギー使用状況を「見える化」し、最適化するシステム。

(注2)ZEB:建物の年間一次エネルギー使用量を実質ゼロにする建築物。Nearly ZEBは再生可能エネルギーで消費量をゼロに近づけた建物。



## 新商品紹介

### ■COOSA ROAD(コーサロード)誕生

「どこまでも、自分らしく」をコンセプトに、若者のニーズを満たし現代のライフスタイルにマッチした新しい自転車ブランド「COOSA」より、街乗りから週末のツーリングまで幅広いシーンに対応するカジュアルロード「COOSA ROAD」が誕生しました。



名 称: COOSA ROAD  
カ ラ ー: ブラック、ブルーグレーの2色



### ■OFFICEPRESS-e(オフィスプレス-e)モデルチェンジ

2020年の販売開始以来、ビジネススタイルに調和し、長距離移動や街中のストップ&ゴーでも電動アシストによる力強い走りで快適な乗り心地を提供してきた「OFFICEPRESS-e」が、このたびモデルチェンジしました。



名 称: OFFICEPRESS-e  
カ ラ ー: ホワイト、メタルグレー、ブロンズの3色



## あさひが提供するサポート体制

当社は「人生を彩る自転車ライフを、いつも、いっしょに、いつでも」をスローガンに、自転車ライフの最も頼れるパートナーとして、安全・安心のサポートを通じ、皆さまの暮らしをより豊かにすることを目指しています

### 安全・安心のサポート

あさひの自転車は国が認める安全・安心で環境に優しい基準をクリアした「BAAマーク」を取得しています。



#### 安全の目印

#### BAAマーク取得

厳しい検査に合格した安全・安心で環境にもやさしい自転車の目印です。

#### 頼れる味方 サイクルメイト



メンテナンスからトラブル対応まで幅広くサポートする会員サービスです。

#### 快適サイフル 点検サービス



日々の小さなメンテナンスが大切。安全・快適な乗り心地を維持します。

#### 安全のために直す 修理サービス



安心の自転車ライフのために、消耗部品の定期的な交換や修理をおこないます。

#### 安全に自転車を楽しむ方法 キッズスクール・ライドイベント



安全な自転車の楽しみ方やお子様の自転車デビューをプロがしっかりサポートします。

#### 環境負荷軽減 自転車買取&リユース販売サービス



店頭にて買取サービスを行っています。お客様の愛車をスタッフが丁寧に査定いたします。

#### 安心セレクト アイテムサポート



ヘルメットやライトなど自転車ライフに役立つアイテム選びをサポートします。

## 安全な自転車利用に向けた啓発活動のご紹介

当社は、皆さまの自転車ライフに寄り添う企業として、自転車の楽しさをお届けするとともに、安全な利用に向けた啓発活動にも積極的に取り組んでいます。



2025年8月 交通安全教室(大阪市)

交通安全教室では、お子さまの自転車事故を防止し、未来の自転車社会をよりよいものにするため、以下のことを中心に伝えています。

- ①安全を判断すること(交通ルールの本質)
- ②周囲への思いやり(他者へ配慮すること)
- ③自転車の運転手としての責任(被害者にも加害者にもなること)
- ④自転車は自分の可能性を広げてくれる素晴らしい乗り物であること



2025年6月 キッズスクール(横浜市)

キッズスクールは、補助輪を外して自転車に乗れるようになることを目的に開催しています。これまで多くのお子さまにご参加いただき、「できた!」という感動の瞬間を体験していただきました。

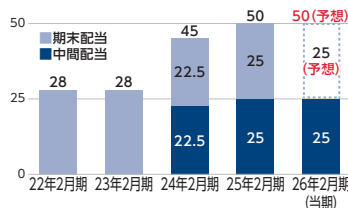
●店舗や各地イベントのキッズスクール情報は  
こちらから

WEBサイト



## 株主還元について

経営基盤強化の進捗状況や当期の業績を総合的に勘案し、2026年2月期の中間配当は、期初想定どおり1株当たり25円といたしました。期末配当も期初予想を据え置き25円とし、合わせて2026年2月期の年間配当予想は1株当たり50円となります。



## あさひレポート2025発刊について

あさひレポートでは、中期経営計画「VISION2025」で掲げた4つの重点戦略と3つの成長基盤の強化を通じ、顧客価値や社会価値の提供により、持続的な成長と企業価値向上を目指す当社の取り組みをご紹介します。本レポートを通じて、「VISION2025」実現に向けた当社の姿をご理解いただければ幸いです。

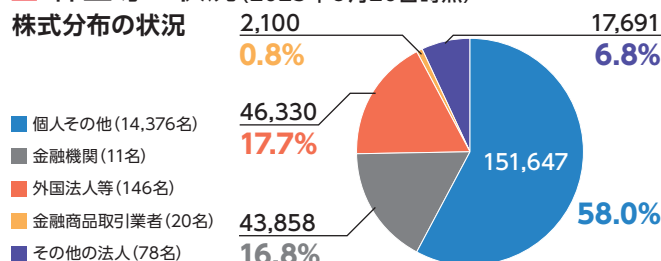
●「あさひレポート2025」(PDF版)は  
コーポレートサイトに掲載しております。

WEBサイト



## 株主等の状況 (2025年8月20日時点)

### 株式分布の状況



※1単元:100株

■発行可能株式総数:96,243,200株 ■発行済株式総数:26,240,800株

※1.「個人その他」には、自己保有株数が5単元(500株)含まれております。 ※2.「その他の法人」には、証券保管振替機構名義の失念株式が14単元(1,400株)含まれております。 ※3. 単元未満株式数78,200株は含まれておりません。